

「(仮称)第4次町田市地域福祉計画」の策定に向けた市民アンケート調査の結果及び計画策定の進め方について

1 市民アンケート調査の結果について

(1) 調査の概要

調査目的：市民の地域生活課題やニーズ等を調査し、「(仮称)第4次町田市地域福祉計画」策定の基礎資料を得る。

対象者：市内在住の18歳以上(2019年4月1日現在)の男女2,000人

抽出方法：住民基本台帳(外国人含む)に基づく無作為抽出

調査期間：2020年2月13日(木)～3月5日(木)

調査方法：郵送法

(2) 回収状況

調査名	発送数	回収数	回収率
(仮称)第4次町田市地域福祉計画策定に向けた市民アンケート調査	2,000件	1,015件	50.8%

(3) 調査結果の概要

①市民の困りごとの状況について

- 健康、子育て、介護、経済、住まいの5項目で、1項目でも困りごとがある方は6割おり、2項目以上ある方は3割となっている。
- ひきこもり状態にある方は31人おり、そのうち20歳代～40歳代の方が17人、50歳代以上の方が7人となっている。

②地域活動への参加状況について

- 高齢、障がい、子育てなどで困っている方から、日常生活における手助けを頼まれたらできると回答した方は9割いる。そのうち最も多かった回答は、「日常での安否確認の声かけ」となっている。
- 住民同士の自主的な協力関係について、必要と感じている方は6割となっている一方、地域活動・ボランティア活動に参加していない方は7割となっている。

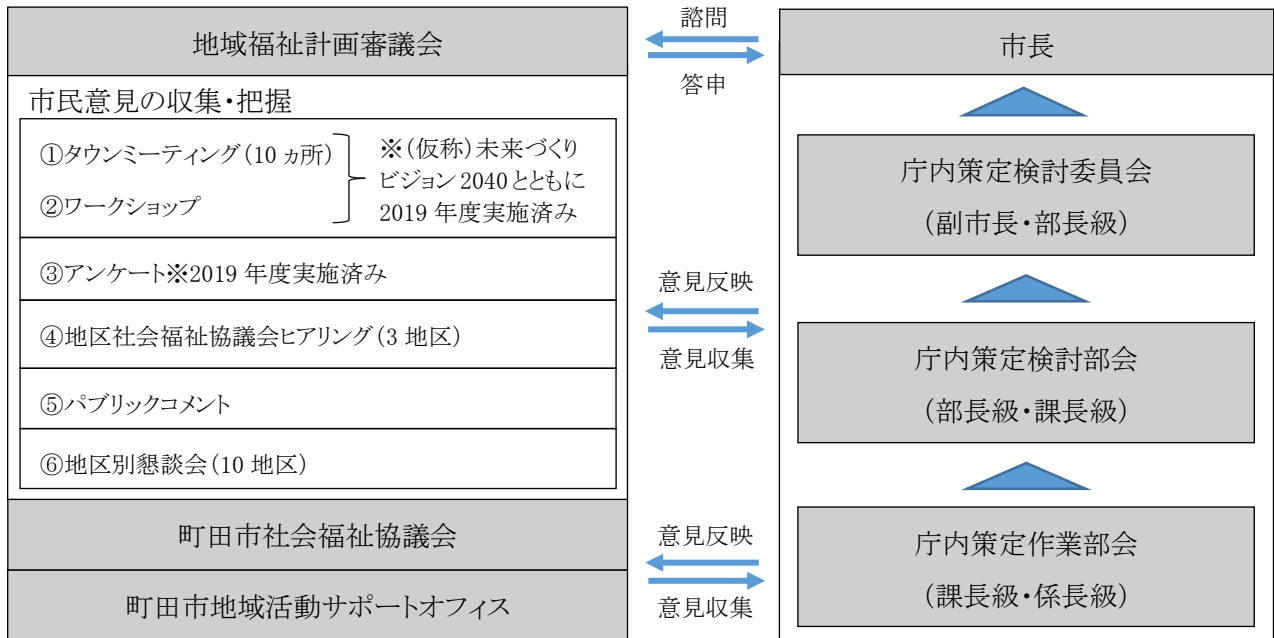
③市の福祉施策や制度・サービスについて

- 市の福祉施策等に関する情報を入手できていないと回答した方は4割おり、そのうち30歳～49歳の方の割合が最も高くなっている。
- 市の福祉施策等に関する内容について、わかりにくいと回答した方は3割おり、そのうち18歳～29歳の方の割合が最も高くなっている。

2 計画策定の進め方について

(1) 計画策定体制

外部の学識経験者及び各関連機関の代表者で構成する審議会を設置します。また、市民等からの意見を収集・把握するため、地区別懇談会などを実施します。さらに、庁内に策定検討委員会を設置し、その下部組織として、検討部会及び作業部会を設置します。



(2) 今後の主なスケジュール

日程		内容
2020年度	7月	審議会へ諮問
	9月	行政報告 (計画策定の方向性について)
	9月～2021年8月	計画素案の検討・作成
2021年度	9月	行政報告 (計画素案について)
	10月	パブリックコメント実施
	12月	行政報告 (パブリックコメントの結果について)
	1月	計画案の最終調整
	2月	・ 審議会から答申 ・ 計画策定
	3月	行政報告 (計画概要について)